



加茂小だより

令和7年度

9月号

9月1日の児童引き渡し訓練では、全員の児童を保護者の皆様の元に引き渡すことができました。御協力ありがとうございました。

9月5日には台風15号の影響により短時間で大雨が降り、道路の冠水や河川の増水が発生しました。これまでの常識では考えられないような気象状況となっております。

子供たちの安全を考えると、今後、荒天候で引き渡しを行う必要が生じることがあるかもしれません。様々な場面を想定し、学校、家庭、地域で子供たちの命を守るための備えをしていきたいと思えます。

あいさついっぱい 笑顔いっぱい

朝正門で子供たちを迎えていると「おはようございます。」と声を掛けてくれる子がいます。私の前に来て目を合わせて言ってくれる子もいます。おじぎをしながら言ってくれる子もいます。私が声を掛けるとにっこりと笑顔で返してくれる子もいます。子供たちから元気をもらう瞬間です。



最近、昇降口の方から「おはようございます。」という元気のよい声が、正門まで聞こえてくるようになりました。6年生のプロジェクト委員のみなさんが体育館前で挨拶をしてくれています。なぜ挨拶をしているのか聞いてみると「元気に挨拶

をすると気持ちがいいです。」「挨拶を返してくれるとうれしい気持ちになります。」「挨拶を加茂小の自慢にしたいです。」と話してくれました。

挨拶をすることで「自分が気持ちよくなる」、挨拶をしてもらった「相手も気持ちよくなる」、みんなが挨拶をすると「みんなが気持ちよくなる」ことを子供たちが教えてくれました。お互いに気持ちのよい挨拶を交わし、「自分よし、相手よし、みんなよし」で笑顔いっぱいの加茂小にしていきたいと思えます。

(校長 板倉 真里)

